

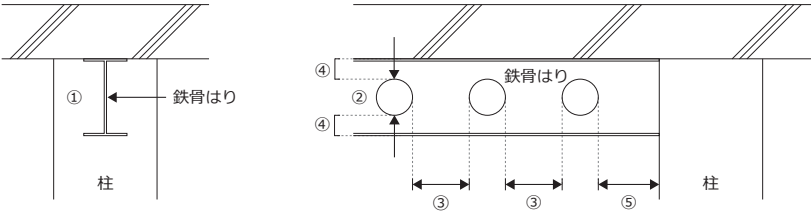
すりーぶたすけ

認定条件の確認チェックシート

■ 認定条件の確認

すりーぶたすけは吹付けロックウールで耐火被覆する鉄骨はりの貫通孔部用耐火被覆材です。密度 0.28g/cm³ 吹付けロックウール耐火被覆工法 (耐火 1 時間・耐火 2 時間・耐火 3 時間) のはり貫通孔部に対し、6mm の被覆厚での耐火を実現します。主要な認定条件は下表の通りです。施工会社様は全ての条件に合致している事をご確認の上、ご使用願います。

■ 認定別・鉄骨はり耐火被覆材 (吹付けロックウール) の主な仕様 (認定条件)

項目		主な仕様 (認定条件) ※特に補足しない限り、「はり無補強・はり側面補強タイプ」「はり貫通孔内部補強タイプ」共通		確認 チェック欄
		耐火 1 時間	耐火 2 時間	
認定 番号	はり無補強・はり側面補強タイプ	FP060BM-0322-3 (平成 29 年 9 月 29 日取得)	FP120BM-0390-1 (平成 29 年 9 月 29 日取得)	
	はり貫通孔内部補強タイプ	FP060BM-0418 (平成 29 年 3 月 22 日取得)	FP120BM-0408-1 (平成 29 年 8 月 14 日取得)	
鉄骨はり	① 断面の寸法	H-396 × 199 × 7 × 11mm 以上	H-280 × 200 × 12 × 22mm 以上	
	② 孔 ^{*1} の直径	はりせいの 1/2 以下		
	③ 孔 ^{*1} 相互 (端部間) の水平方向間隔	198mm 以上かつ並列する孔径 (直径) の最大孔径 (直径) 以上	140mm 以上かつ並列する孔径 (直径) の最大孔径 (直径) 以上	
	④ 孔 ^{*1} の位置	上下フランジから 99mm 以上 (孔の端部までの寸法) 離れた位置	上下フランジから 70mm 以上 (孔の端部までの寸法) 離れた位置	
	⑤ 孔 ^{*1} から柱までの距離	規定なし		
	鉄骨はりの仕様対応図 (上記の①～⑤に対応)			
	適用可能な鋼材の種類 (規格)	①一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) : SS400, SS490 ②溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) : SM400, SM490, SM520 ^{*2} ③建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) : SN400, SN490 ④上記①～③の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された認定書記載の鋼材 (ただし、はり無補強・はり側面補強タイプの耐火 1 時間認定 FP060BM-0322-3 のみ④鋼材は適用不可) ▼詳しくは当社ホームページに掲載する資料を確認いただくか、当社営業担当者にお尋ねください。		
適用可能なはり補強仕様		裏面の「認定別・適用可能なはり補強仕様」を参照願います。		
耐火被覆材	吹付け ロックウール	密度	0.28g/cm ³ 以上	
		組成 (質量 %)	ロックウール (JIS A 9504)	60 (± 5)
			ポルトランドセメント (JIS R 5210) (ただし、ポルトランドセメントは普通ポルトランドセメント、早強ポルトランドセメント、超早強ポルトランドセメントのいずれか)	40 (± 5)
		被覆厚さ	25mm 以上	45mm 以上

※ 1 「孔」は、はり無補強・はり側面補強タイプの場合ははり貫通孔を示し、はり貫通孔内部補強タイプの場合は補強リング内側縁部の孔を示します。
※ 2 溶接構造用圧延鋼材 SM520 は、はり無補強・はり側面補強タイプ FP060BM-0322-3 (耐火 1 時間) と FP120BM-0390-1 (耐火 2 時間) の認定にのみ適用可能です。



日本インシュレーション株式会社

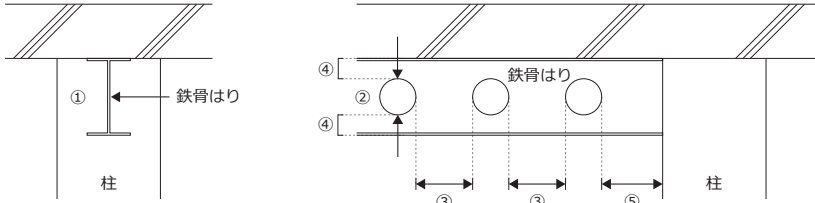
ホームページ URL
<https://www.jic-bestork.co.jp/>

部門・部署	電話番号	FAX 番号	部門・部署	電話番号	FAX 番号
関東支社 販売グループ	03(4500)6763	03(4500)6770	中部営業所	052(228)8682	052(228)8683
東北営業所	022(779)6651	022(779)6652	九州営業所	092(452)8651	092(452)8671
関西支社 販売グループ	06(6210)1282	06(6210)1283			

本資料の内容は予告なく変更することがあります。なお、当社に無断で本資料を複製・転載することを禁止します。また、本資料に記載される商品は日本国市場向けのものであり、日本国以外の国で商品を使用する場合、様々な制限を受けます。

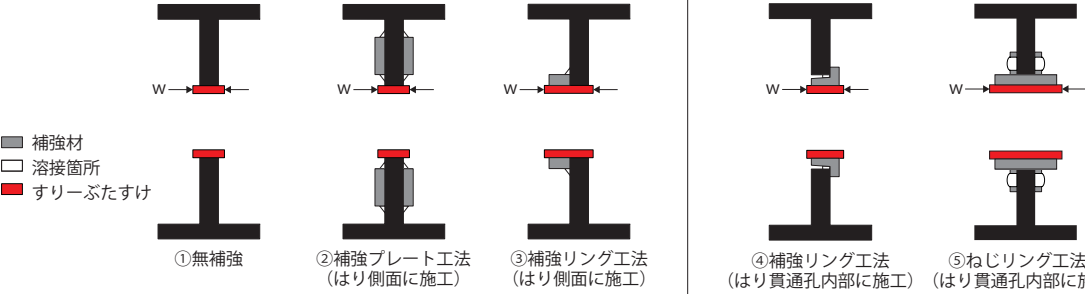
■ 認定別・鉄骨はり耐火被覆材（吹付けロックウール）の主な仕様（認定条件）

耐火 3 時間

項目		主な仕様（認定条件） ※特に補足しない限り、「はり無補強・はり側面補強タイプ」「はり貫通孔内部補強タイプ」共通 耐火 3 時間		確認 チェック欄
認定 番号	はり無補強・はり側面補強タイプ はり貫通孔内部補強タイプ	FP180BM-0527 (平成 30 年 11 月 22 日取得)		
鉄骨 はり	① 断面の寸法	H-350 × 250 × 16 × 28mm 以上		
	② 孔 ^{※1} の直径	はりせいの 1/2 以下		
	③ 孔 ^{※1} 相互（端部間）の水平方向間隔	175mm 以上		
	④ 孔 ^{※1} の位置	上下フランジから 87.5mm 以上 (孔の端部までの寸法) 離れた位置		
	⑤ 孔 ^{※1} から柱までの距離	規定なし		
	鉄骨はりの仕様対応図 (上記の①～⑤に対応)			
適用可能な鋼材の種類（規格）		①一般構造用圧延鋼材（JIS G 3101）：SS400, SS490 ②溶接構造用圧延鋼材（JIS G 3106）：SM400, SM490, SM520 ③建築構造用圧延鋼材（JIS G 3136）：SN400, SN490 ④溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材（JIS G 3114）：SMA400, SMA490 ⑤上記①～④の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された認定書記載の鋼材 ▼詳しくは当社ホームページに掲載する資料を確認いただくか、当社営業担当者にお尋ねください。		
適用可能なはり補強仕様		下記の「認定別・適用可能なはり補強仕様」を参照願います。		
耐火被覆材	吹付け ロックウール	密度	0.28g/cm ³ 以上	
		組成 (質量 %)	ロックウール (JIS A 9504)	60(± 5)
			ポルトランドセメント (JIS R 5210)	40(± 5)
		被覆厚さ	60mm 以上	

※ 1 「孔」は、はり無補強・はり側面補強タイプの場合ははり貫通孔を示し、はり貫通孔内部補強タイプの場合は補強リング内側縁部の孔を示します。

■ 認定別・適用可能なはり補強仕様 認定により、適用可能なはり補強の仕様が異なりますのでご注意ください。

項目		はり無補強・はり側面補強タイプ （補強プレート又は補強リングをはり側面に施工するタイプ）	はり貫通孔内部補強タイプ （補強リングをはり貫通孔内部に施工するタイプ）
認定番号	耐火 1 時間	FP060BM-0322-3（平成 29 年 9 月 29 日取得）	FP060BM-0418（平成 29 年 3 月 22 日取得）
	耐火 2 時間	FP120BM-0390-1（平成 29 年 9 月 29 日取得）	FP120BM-0408-1（平成 29 年 8 月 14 日取得）
	耐火 3 時間	FP180BM-0527（平成 30 年 11 月 22 日取得）	
適用可能な はり補強仕様の種類と すりーぶたすけの 取付けイメージ図			
取付けるすりーぶたすけの幅（右図の W）は、20mm 以上かつ被覆対象部位（ウェブ、補強材）の全長以上のサイズが必要です。（すりーぶたすけの被覆厚（＝製品厚）は 6mm）		①無補強 ②補強プレート工法（はり側面に施工） ③補強リング工法（はり側面に施工） ④補強リング工法（はり貫通孔内部に施工） ⑤ねじリング工法 ^{※2} （はり貫通孔内部に施工）	
適用可能な はり補強材 商品	耐火 1 時間・2 時間	・ OS リング（岡部株式会社製） ・ フリードーナツゼロ（旭化成建材株式会社製）の貫通孔径 420 Φ 以上向け（C タイプ）	
	耐火 3 時間	・ ハイリング（センクシア株式会社製） ・ EG リング（日本ファブテック株式会社製） ・ ハイリング（センクシア株式会社製） ・ EG リング（日本ファブテック株式会社製） ・ フリードーナツゼロ（旭化成建材株式会社製）の貫通孔径 100 Φ ～ 390 Φ 向け（A タイプ・B タイプ）	

※ 2 耐火 1 ～ 2 時間には、ねじリング工法を適用できません。

■ 耐火形態による区分

単独耐火型	各種のすりーぶたすけ大臣認定仕様を満たすものについて、すりーぶたすけ使用可能	合成耐火型	すりーぶたすけ使用不可
